

# AGRI WORK POINT

アグリ ワーク ポイント



## 田植え後の管理

農業経営支援課 渡辺 彰人

### 水管理

- ・田植え直後はやや深水にして、風いたみ等を防ぎます。
- ・活着後（3〜4日後）は茎数の増加を助けるため基本的に浅水で管理します。
- ・**除草剤の施用時は深水にしてから処理し、7日間は止め水管理とします。**ただし、「瀬」が出てしまう状態では除草効果が劣るため水を入れます。
- ・田植え2週間から3週間後に、半日〜2日水を落としてガス抜きを行い、健全な根を増やします。ガスの発生が多い水田はガス抜きを繰り返します。

### 除草剤

- ・粒剤（イネキング粒剤、カチボシ粒剤、パワーウルフ粒剤など）の施用時は、水深3cmから5cmを目安として下さい。
- ・ジャンボ剤（ガンガンジャンボ、ジャスタジャンボなど）は畦畔から投げ込むだけの省力的な除草剤です。施用時は水深5cmから7cmを目安として下さい。
- ・農薬のラベルを必ず確認し適正に使用して下さい。

### 中干し

- ・中干し前に8〜10条おきに溝切りをすると、入排水がスムーズに行えるようになり中干しや間断かん水の効果が上がります。
- ・目標茎数の8割の茎が確保できたら開始します。コシヒカリで田植え後35日が目安です。
- ・**田面に小さなヒビが入り軽く足跡がついて歩ける程度に行い、強くやり過ぎないように注意しましょう。**
- ・中後期除草剤（クリンチャーバスメ液剤、トドメMF乳剤など）は、散布後に晴天が続く日を選んで行いましょう。取りこぼしのヒエ、多年生雑草に効果があります。